

日薬業発第315号
令和4年11月24日

都道府県薬剤師会 担当役員 殿

日本薬剤師会
副会長 田尻 泰典

直近の感染状況等を踏まえた国民の皆様への呼びかけについて（周知のお願い）

平素より、本会会務に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行（以下、同時流行）に備えた国民への呼びかけについては、本年11月2日付け日薬業発第295号でお願いしたところです。

今般、新型コロナが第8波となる可能性や、地域によってはインフルエンザ患者が増加傾向にあること、また病床や救急の状況等から、国民への呼びかけの段階を引き上げることとされ、現在周知している

①新型コロナや季節性インフルの感染が落ち着いている状況に全国民に対して呼び掛けるもの（別添の別紙1）

に加えて、

②同時流行の兆しが見える状況や、感染拡大又は同時流行により医療のひっ迫が懸念される状況に対象者のリスクに応じて呼び掛けるもの（別添の別紙2。呼びかけ対象者の重症化リスクに応じて2種類）

を活用し、国民への周知が進められることとなりました。

貴会におかれましては、あらためてこれらのリーフレットを会員に周知いただき、薬局での掲示や来局者への配布等の協力をお願いするとともに、薬局における抗原定性検査キット、OTCの解熱鎮痛薬の販売・相談対応の強化、また抗原定性検査キットを「販売している」旨の周知・広報について、より一層の取組をお願い申し上げます。

なお、地域の実情に応じて、別紙2による呼びかけの実施時期は前後することが考えられますので、地域の実情に応じてご活用をお願いいたします。

<別添>

- ・直近の感染状況等を踏まえた国民の皆様への呼びかけについて（周知のお願い）
（令和4年11月18日付、厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部事務連絡）

リーフレット

【別紙1】新型コロナや季節性インフルの感染が落ち着いている状況に全国民に対して呼び掛けるもの

①この冬は、ワクチン接種・新型コロナ抗原定性検査キット・解熱鎮痛薬の準備を

【別紙2】同時流行の兆しが見える状況や、感染拡大又は同時流行により医療のひっ迫が懸念される状況に対象者のリスクに応じて呼びかけるもの

②-1 新型コロナウイルスの重症化リスクの高い方（高齢者、基礎疾患を有する方、妊婦など）・小学生以下の子どもと保護者の方へ

②-2 新型コロナウイルスの重症化リスクの低い方へ（高齢者、基礎疾患を有する方、妊婦などと小学生以下の子ども以外の方）

※リーフレットは、厚生労働省ホームページ（特設ウェブサイト）からダウンロードが可能です。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kansentaisaku_00003.html

※抗原定性検査キットや解熱鎮痛薬の販売体制の強化については、令和4年10月21日付け日薬業発第277号、11月10日付け同第303号、本日付け同第313号も併せてご確認ください。

事務連絡
令和4年11月18日

新型コロナ・インフル同時流行対策タスクフォース参画団体・行政機関御中

厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部

直近の感染状況等を踏まえた国民の皆様への呼びかけについて（周知のお願い）

平素より、新型コロナウイルス感染症対策に御尽力頂きありがとうございます。

本日、厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部において、「新型コロナ・インフル同時流行対策タスクフォース」を開催し、タスクフォースとして、新型コロナのいわゆる第8波となる可能性や、インフルエンザの一部地域における増加傾向、病床や救急の状況を確認し（参考6参照）、今後、感染の増加が継続することも見据えて、国民の皆さまへの呼びかけの段階を先手先手で引き上げる判断を行うことになりました（参考7参照）。

このため、厚生労働省においても、参画団体・行政機関の皆様と調整の上、10月28日に取りまとめた周知用リーフレットに関して、現在周知しているワクチン接種・新型コロナ抗原定性検査キット・解熱鎮痛薬の準備を呼びかけるリーフレット（別紙1）に加えて、重症化リスクの高い方や小学生以下の子ども向けのリーフレット（別紙2の1枚目）や、重症化リスクの低い方向けのリーフレット（別紙2の2枚目）についても、今後、感染の増加が継続することも見据えて、ウェブサイトやSNS等を通じて周知してまいります。

参画団体・行政機関におかれては、御了知の上、関係各所への周知、また、ウェブサイトやSNS等を通じた周知に格別の御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

なお、感染状況は各地域によって様々であることから、政府として、全国一律に呼びかけ内容の切替えを求めるものではなく、地域の実情に応じて、別紙2による呼びかけの実施時期が前後することとも考えられる旨、申し添えます。また、新型コロナは一部地域で過去最高を更新しており、こうした地域では、より強いメッセージも含め、地域の実情に応じた適切な発信をお願いすることとしています。

感染状況（参考4参照）	周知用リーフレット
新型コロナや季節性インフルエンザの感染が落ち着いている状況	別紙1
新型コロナや季節性インフルエンザの感染者の増加が見られ、それぞれの感染拡大又は同時流行の兆しが見える状況	別紙2
新型コロナや季節性インフルエンザの感染拡大又は同時流行により医療のひっ迫が懸念される状況	（ただし医療のひっ迫が懸念される状況ではより強い呼びかけを実施する）

- (参考1) 新型コロナウイルス・季節性インフルエンザの同時流行に備えた対応
(厚生労働省特設ウェブサイト)
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kansentaisaku_00003.html
- (参考2) 新型コロナ・インフル同時流行対策タスクフォース開催要領
<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001002380.pdf>
- (参考3) 新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行に備えた対応
<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001000988.pdf>
- (参考4) 新型コロナ・インフルエンザの同時流行を見据えた感染状況に応じた国民の皆様への呼びかけ
<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001002492.pdf>
- (参考5) 新型コロナウイルス感染拡大防止へのご協力をお願いします (リーフレット)
<https://www.mhlw.go.jp/content/000884713.pdf>
- (参考6) 直近の感染状況及び医療提供体制の状況
<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001014453.pdf>
- (参考7) 直近の感染状況等を踏まえた国民の皆様への呼びかけ
<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/001014600.pdf>

【問い合わせ】

新型コロナウイルス感染症対策推進本部
(同時流行対策タスクフォースについて)

戦略班 : variants@mhlw.go.jp

(周知用リーフレットについて)

広報班 : corona-kouhou@mhlw.go.jp

(同時流行に備えた医療体制、電話相談窓口等について)

医療班 : corona-houkoku@mhlw.go.jp

新型コロナウイルス感染症相談窓口

電話番号 : 0120-565653